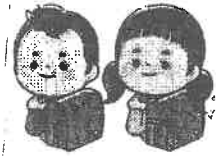


# としょかんだより

令和5年4月21日 平野小学校図書室

《進級 ご入学おめでとう!》



あたらしい学年がはじまりました。あたらしいクラス、あたらしい先生、あたらしいなかまにドキドキワクワクしていることでしょう。かわいい一ねんせいのみなさん、ごにゆうがくおめでとうございます。

はやくからこうになれておともだちもたくさんつってけんきいっばいのすてきな「ひらのっこ」になりましょう。



★こどもの読書週間 4月23日～5月12日

今年の標語は「ひらいてとじて笑顔がふえた」

「子どもたちにもっと本を」とのねがいから4月23日を「子ども読書の日」そしてその後5月12日までが「こどもの読書週間」となっています。小さいころから本を読むたのしさを知らずには、子どもが夫々なるために大切なことです。「こどもの読書週間」のあいだは市民図書館や本屋さんなどでもいろんな



イベントが行なわれるようです。おうちの方と出かけてみるのもたのしそうですね。おうちでもかそくみんなて本を読む時間をつくらたりお気に入りの本をしょうかいしあったりしてみたいかかでしょう。

## おすすめの本

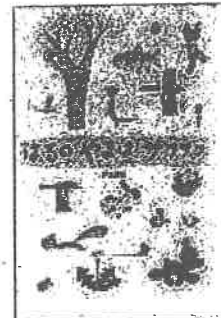
春におすすめの本をしょうかいたします。



「ドキドキ新学期」 はやみねのおる作  
この春3年生になったタケシ。九九がにがてで犬もだめ...とにがてなものが多く何ごとにも自信のもてないタケシ。お母さんや先生から「自信をもちなさい」と言われるけどその「自信」というのがどこにあるかわからない。そんなタケシは、元気いっばいで何でもできる「天才」の妹が作ってくれたタイムマシンで1年生にもどってしまいます。さあ、タケシは「自信」をもつことができるでしょうか...

「つくし」 甲斐信枝 さく

春の野原にいっせいに頭をだすつくし。つくしの根っこんでどうなっているのでしょうか。そしてどのように成長するのかかやさしい絵がかかれています。しぜんやさせつをかんじながら生活すると心がゆたかになりますね。



「はるのやまはザワザワ」 村上康成 作  
「ピーピー チッチッチ」 「グングン」 「ツンツン」 あったかくなるとさびしかった冬の山に、とりや虫のかるやかな音やしよくぶつが芽をだすはなやかな音がきこえてきます。春の山はいろんな音にあふれています。

絵がとってもかわいらしくて、心がほんわかしますよ。



はじめまして今年度より平野小へきました司書の生見です。どうぞよろしくおねがいします。